

教会からのオススメの一冊

「『キリスト教は初めて』という人のための本」
～ヨハネの福音書3章16節から～
「『祈りは初めて』という人のための本」
「『教会は初めて』という人のための本」

いずれも、内田和彦・著（いのちのこば社発行）
“キリスト教に興味はあるけれど…”、“祈ってみたい気持ちはあるのだけれど…”、“教会に行ってみみたいけれど…”、と日頃から思っておられる方も多いのではないかと思います。今回は、そんな方におすすめの三冊をご紹介します。

まず、「『キリスト教は初めて』…」は、副題にある通り、聖書の中の有名なヨハネの福音書3章16節を切り口にして、キリスト教が何を大切に、何を信仰し、何を伝えているかを丁寧に解説しています。次に、「『祈りは初めて』…」は、「祈りと



は何か」から始まり、キリスト教の祈りがどのようなものかを解説しています。どなたに向かって祈るのか、そして、何を祈るのか、“祈り”ってよくわからないといった人でも、きっともやもやが晴れるはずですよ。

そして、教会に行ってみたいけれど、どんなところなのかよくわからないという人に、ぜひ読んでいただきたいのが、「『教会は初めて』…」です。どこの教会に行けばよいのか、いつ行けばよいのか、何を持っていくべきかといった入門的なところから、さらには、聖書の語る“教会の姿”がどういうものなのかという、深い内容に至るまで、丁寧に記されています。

読んでいて、馴染みのない“専門用語”に戸惑うところもあるかもしれませんが、わからないところは飛ばしながら、読み進めてもよいと思います。本物が見分けにくい、今のこのような時代だからこそ、本物のキリスト教について知っておくことが、大切なのではないのでしょうか。ぜひ、これらの本を手にとって、知っていただきたいと思います。



本当に幸いな人

人はだれでも、幸せになりたいと願います。でも、幸せかどうかということは、人それぞれで違います。聖書はどう言っているでしょうか。

旧約聖書に次のようなダビデの言葉があります。「幸いなことよ その背きを赦され罪をおおわれた人は。幸いなことよ 主が咎(とが)をお認めにならず その霊に欺(あざむ)きがない人は。」(詩篇32篇1,2節)

ダビデはイスラエルの立派な王でした。しかし、一度恐ろしい罪を犯してしまいました。忠実な部下の妻を横取りし、さらにそれをごまかすために、夫であるその部下を策略をもって抹殺してしまったのです。

そのとき彼は、神様から遣わされた預言者の言葉によって、自分が神様の前に、頭の先から爪先まで真っ黒な罪人であることが分かりました。そして、心から神様の前に悔い改め、憐れみによって神様に赦していただきました。

私たちも、みな神様の前に罪人です。自分では気がつかないかもしれませんが、人を恨んだり、憎んだり、あるときは傷付けたりします。罪に気がついて、やめようとしても、

すぐに同じ過ちを犯してしまいます。

しかし、罪というのは、ただ表に現れた悪しき行いや思いだけではありません。もっと深い根があります。罪の根元は、まことの神様を知らないことです。天地を創造され、私たちをも造られた本当の神様を知らないまま、自分本位な生活を送ってきました。自由だ、自由だと言いながら、罪に支配された、罪の奴隷のような惨めな私たちでした。そのままでは滅んでしまう者でした。

しかし、そんな私たちが滅びないために、神様はひとり子イエス・キリストをこの世にお送りくださいました。キリストは、罪のない神の子でしたが、むごい十字架にかかられました。それは、私たちの罪のためでした。ただ、私たちが心から罪を悔い、神様の前に出て罪を告白し、キリストの十字架が自分のためだったと信じるなら、私たちの罪は赦され、罪がまったくおおい消されるのです。

砕かれた悔いた心で神様の前に出ていきましょう。そして、キリストの十字架を信じて罪が赦された、本当に幸いな者にしてくださいませ。

教会のひとこま ぶどうの木

23年前に植えた1本のぶどうの木が、今年もたくさんの房をつけてくれました。ささやかな収穫の喜びを味わっています。



Gloryカレンダー発売

Gloryのエッセーと写真とともに、2023年を迎えませんか。神様に祝福された素敵な一年になりますように。一部700円です。購入をご希望の方はご連絡ください。



教会のクリスマス

- 12/24 (土) 3:00pm チェロコンサート
- 6:30pm キャロリング (逆瀬川駅前)
- 12/25 (日) 10:30am クリスマス礼拝
- 1:30pm キャンドルライト・サービス

★会場内は感染防止対策を行っています。
★ライブ配信も行います。教会ホームページからご覧いただけます。

ご予約ください!

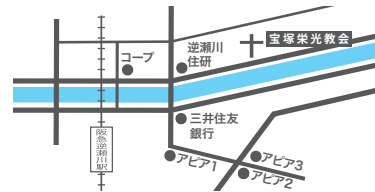
宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日 10:30~11:40

希望のダイヤル(聖書のお話) 0797-77-3746 毎週更新。24時間つながります。ホームページからも利用できます。





「ザクロ」－柘榴－

紀元前の昔から 中東イラン アフガニスタンなどの地域で
栽培されていたといわれる ザクロ
シルクロードを経て 中国に伝わり 日本に渡来したのは
平安時代の頃である

梅雨の頃 枝の先に 鮮やかな朱赤色の花をつける
そして秋に 握りこぶし大の果実が実る
完熟すると割れて 中からルビーのような種子が 顔をのぞかせる
これは 食べることができる

終日 日の当たる肥沃な場所で育ち
若い木ほど旺盛に 枝を伸ばす

ザクロに含まれる栄養素は カリウム ビタミンC クエン酸
ポリフェノールも 多いそうだ
薬膳や 漢方に 使われている

ハナザクロという 八重咲のザクロは
美しいあかね色の花を咲かせるが 結実しにくい
また 実をつけても 大きくならない
これは 観賞用として 愛でられている

ザクロという名には さまざまな説があるが そのひとつに
原産地のチグリス川 ペルシャ湾東方に 並行してそびえている
ザクロス山脈の名前から 来ているともいわれている

天は 神の栄光を物語り
大空は 御手の業を示す
その響きは 全地に
その言葉は 世界の果てに向かう

詩編19編 (聖書)